

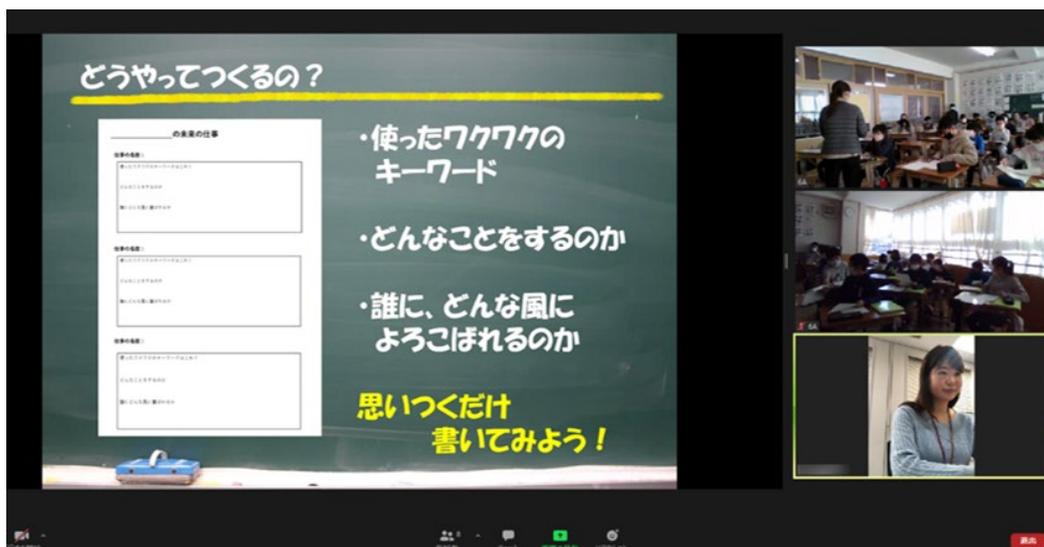
2022年3月24日

自分の「ワクワク」から将来を考える リクルートが新たなキャリア教育プログラムを実施 - 岡山市立岡山中央小学校（岡山県）にてオンライン開催 -

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の中途メディア事業領域では今年度、岡山市立岡山中央小学校（岡山県）の小学6年生約150名に対して、オンライン形式にてキャリア教育プログラムを実施しました。

変化の激しい社会を生き抜いていくために、一人ひとりの社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の必要性は高まっており、学校教育においても、発達段階に応じたキャリア教育が行われています。

そうした中、当社は人材採用に関する総合サービスで培ってきた知見を小学生のキャリア教育に役立てていただきたいという思いから、10年以上にわたり従業員による社会貢献活動「キャリア教育プログラム」を全国各地で実施してきました。本年度よりプログラム内容を一新し、より児童の内面に向き合い、児童一人ひとりの個を尊重しながら将来について考える仕立てとしています。



■ プログラムの流れ

本プログラムは2回の授業で構成されており、1回目の授業では、当社従業員が自身におけるキャリアの話を変えつつ、講義とワークを通じて、仕事にはどんな「ワクワク」があるかを児童に伝えました。そして、2回目の授業実施前に、児童一人ひとりの内面を探る質問ワークに答えてもらい、当社従業員がよく出てきた言葉を抽出・カテゴライズして、「9つのワクワクキーワード」をマッピング。2回目の授業ではそのキーワードを基に、児童の「ワクワク」からどんな仕事が生み出されるかを考えるワークを行い、創造された仕事を発表し合いました。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

2022年3月24日



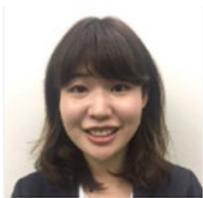
各自が「ワクワク」のキーワードから、どんな仕事を創造したのかを発表。キーワードから連想される別の仕事についても、児童同士で考え「こんな仕事もあるね!」と盛り上がる場面も

“ワクワク”のキーワードマッピング

旅行 アメリカ イギリス 色々な場所 外国	にぎやか みんなで一緒に ワイワイ 楽しく 友達と	自然 山 花 田舎 海がきれい
ものづくり 図工 工作 ビー玉ころがし ロボット	仲間 家族 親友 ともだち チーム	評価される コンクール 合格する テスト ほめられた
料理 おかしづくり 調理実習 お母さんの カレー	おしゃれ 美容室 買い物 友達のを結う 洋服	リラックス 落ち着く 布団のなか ゆったりする

児童一人ひとりの「ワクワク」を当社従業員にて抽出したキーワードマッピング例

■ プログラム刷新の背景



世の中の流れは速く、時代に応じてどんどん新しい仕事が生み出されています。今ある仕事が今後も存続し続けるか予測できない、そんな世の中だからこそ、自分が「何をしたいか」や「どんなことを大切に生きていきたいのか」を早期に考え、自ら将来を切り拓いていく力が必要であると考えていました。

当社は、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現を目指す、という基本理念に則り、個を尊重しながら人材の成長に貢献してきた企業です。

その知見を生かし、児童一人ひとりの内面から「ワクワク」を引き出し、児童自身が「ありたい姿」や「ワクワク」すると感じる仕事を自分で考え、将来についての気付きをもたらす一助になりたいと考え、本プログラムの考案・実施に至りました。

▲プログラム担当者 中途 Division オペレーションデザイン部 小村 友利恵（上段）、小林 由梨奈（下段）

2022年3月24日

■ 小学校の先生方の本プログラムへのご期待・ご感想

小学6年生という、まだまだ働くことのイメージを持っていない児童も多いのですが、このプログラムを通じて児童一人ひとりが、自分が何を大切にしている、どんな「自分らしさ」を持っているのかに気付き、将来について思い描ききっかけになれば、と考えておりました。

今回の授業では、「9つのキーワード」を通じて、児童自身も気が付いていない「自分らしさ」を知り、将来のことや仕事について、より広い視野で見ることができるようになったのではないかと感じています。

そして、児童同士や講師の方と対話している児童の姿がとても楽しそうだったことが、何よりも印象に残っています。

この授業をきっかけに、児童一人ひとりが自分自身を見つめ直し、今後も将来について考え続けてほしいと思います。

■ 児童のご感想

- ・ 今まで、仕事は大変なものだと思っていたけど、仕事は自分の「ワクワク」から見つけるものだと知れて良かったです。
- ・ 友達全員が面白そうな仕事を考えていて、それに加えて講師の方が感じたこと・気付いたことを言ってくれたから、分かりやすく楽しかったです。自分の将来に、きっと役立つだろうと感じました。
- ・ 今回の授業を通じて、仕事は長い間するものだから、よく考えて自分に合った仕事を見つけることが大切だと思いました。
- ・ 講師の方がその人の特徴を見つけて、そこから当てはまりそうな仕事を連想していてすごい！と思いました。
- ・ 自分の好きなことがあっても、あまり言葉にすることがなかったので、改めて自分の好きなことをじっくり考えられて良かったです。
- ・ 9つのキーワードから仕事を考えるのがとても楽しく、「ワクワク」が仕事につながるということを知れました。

当社の中途メディア事業領域ではこれまで、日本全国で千名以上の児童に対してキャリア教育プログラムを実施してきました。今後も本プログラムを積極的に展開することで、小学生に働くことの「ワクワク」を伝え、自分らしいキャリアや将来について考えるきっかけづくりに貢献してまいります。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、約4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ: <https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート: <https://www.recruit.jp/>